

世帯数に対する空き家相談の割合の比較

◎データの説明

- ①1000世帯以上が居住する字を対象としています。
- ②相談件数については、各年度重複している物件があります。
- ③アパートやマンションなどの集合住宅が含まれる地域は建物数に対し世帯数が増えるため比率が下がる傾向になります。

【空家相談地区別件数】

地区（字）	住所	①令和2～4年度の相談件数	②世帯数 (令和5年3月末)	②÷①	主に調整区域
佐倉地区	宮前	9	1351	150.1	
	千成	8	1093	136.6	
	大蛇町	7	1650	235.7	
	鎚木町	8	1561	195.1	
臼井・千代田地区	王子台	15	4497	299.8	
	臼井	11	1482	134.7	
	臼井田	9	1233	137.0	
	江原台	7	1807	258.1	
	生谷	12	1245	103.8	◎
	染井野	1	2650	2650.0	
志津北部地区	宮ノ台	5	2095	419.0	
	上座	19	3457	181.9	
	井野	35	6248	178.5	
	ユーカリが丘	7	4034	576.3	
	南ユーカリが丘	1	1039	1039.0	
志津南部地区	上志津	41	5603	136.7	
	上志津原	6	1051	175.2	◎
	西志津	10	5142	514.2	
	中志津	31	4160	134.2	
根郷地区	山王	12	1403	116.9	
	城	9	1694	188.2	
	石川	6	1061	176.8	
	表町	2	1473	736.5	
	大崎台	3	2407	802.3	
	六崎	10	1470	147.0	

その他 空き家相談が無かった字、稲荷台、寺崎北、西ユーカリが丘

	500世帯～
	200世帯～499世帯
	150世帯～200世帯
	～150世帯